

## 令和3年度 事業方針

子ども会は、社会環境が変化し複雑化していくなか、子どもたち自らが生きる力を身につけ、地域の新しい担い手となるよう、地域社会の皆様と子ども会活動を通して子どもたちの成長、見守りや支えとなるなど地域社会に根差した活動となるように取り組んできました。

しかし、少子高齢化や急激な情報化の発展、また新型コロナウイルス感染症拡大で社会生活を脅かすなど、地域のつながりの希薄化もすすみ、子ども会を取り巻く環境が大きな苦難を強いられ、子ども会活動の在り方が揺らぐなど、会員は減少傾向にあります。

そこで、子どもたちが安心して逞しく健やかに成長し、安全な子ども会活動が地域に根差す活動として、県子連は、県民局ブロック子連や各市・町子連の子ども会指導者・育成者とともに連携、連帯し地区や単位子ども会の充実、発展や改革・変革を図るために支援します。

また、関係諸団体、企業等や諸機関とも連携強化を図り、子どもたちが夢のある地域の未来を築けるよう、連合組織の強化や指導者・育成者の資質向上に努め、地域に子ども会の姿が見えて、子どもがいきいきと育む地域づくりを目指します。

1. 会員の増強を目指し、より一層の充実を図ります。
2. 子ども会育成会の充実に向け、育成者支援の取り組みを推進します。
3. 子ども会の活動振興に向け、ブロック子連、市・町子連、関係諸団体と連携強化に努めます。
4. 子ども会が主体となった単位子ども会を支援します
5. 安全教育を推進し、安心して安全な活動づくりに取り組みます。
6. 多文化共生への理解を深める地域づくりや環境づくりを目指します。
7. 活動体験を推進します。
8. 子どもの身体の成長や健康を学ぶ機会を提供します。
9. 全国子ども会連合会及び近畿地区子ども会連絡協議会の取り組みを推奨します。

### 追記

新型コロナウイルス感染症拡大で、未曾有の災禍に見舞われ誰もが未経験のなか未だ終息が見えない状況にあります。

困難な状況であっても新たな取り組みを模索し、子ども会が身近に興味や関心を持ってもらうように、より一層の広報活動の普及・啓発を途切れることなく継続していくことが大切です。